



ヤマザクラ1万本の里づくり事業

■目的

オオヤマザクラの植栽・育樹による里づくりをとおして、森林の再生・保全を図り、地域の振興と交流人口の拡大を図る。

ヤマザクラ1万本の里づくり事業

■概要

植栽されたオオヤマザクラが成長し、大きく花を咲かせて初めて効果が現れる息の長い事業です。
 彩られた里山を次世代に引き継ぐ、将来に向けた地域づくりであり、未来への贈りものを創っていくものです。

ヤマザクラ1万本の里づくり事業

■事業計画

植栽は10年間行い、毎年1,000本を目標にしています。植栽活動で終了するものでなく、苗木が生長し、花や紅葉が将来にわたって楽しめるように地区や森林組合に管理をしてもらいます。

オオヤマザクラの自生



南会津町数間沢地内

町内には多くのオオヤマザクラが自生しています。中には、色の鮮やかな樹種があることが知られています。

優良種の種を採取

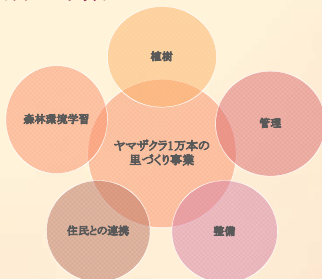


龍福寺のオオヤマザクラ



種の様子

森林環境交付金事業



植樹



住民や子供たちを中心に植樹をしてもらいました。本町では、植樹祭などを開催するなど、住民の参加を促しています。

管理



本町は、豪雪地域であるため、雪で苗木が折れることが懸念されることから、二脚鳥居支柱を設置しました。

整備



荒地や整備のされていない森林を植栽現場として整備して、サクラの育つ環境づくり、名所づくりをしています。

住民との連携



各地区にも協力してもらい、国道沿いや鉄道沿いにオオヤマザクラの苗木を植栽し、今後は各地区で管理をしてもらいます。

森林環境学習



各小学校に森林環境学習の一環として、オオヤマザクラの種の採取から育苗まで管理をお願いする予定です。

平成29年度オオヤマザクラ植栽本数

- 地区配布
 - ・丹藤 30本
 - ・上塩江 10本
 - ・古今 70本
 - ・新町 10本
 - ・長野 50本
 - ・川島 100本
 - ・和泉田 30本
 - ・羽塩 10本
 - ・栗生沢 3本
 - ・横町 25本
 - ・滝原 170本
 - ・藤生 100本
 - 計 608本
 - 名所づくり
 - ・会津山村道場 200本
 - ・数間沢 200本
 - 計 400本
- 平成29年度合計 **1,008本**



会津山村道場

第1回ヤマザクラ1万本の里づくり記念植樹祭

- 日時 平成29年11月5日
- 参加人数 289人
- 植樹本数 154本



代表記念植樹



町長、日本さくらの女王、田島第二小学校緑の少年団による代表記念植樹を行いました。

住民参加の植樹祭



住民参加による植樹祭を行い、住民による景観づくりや憩いの場づくりを行いました。

植樹祭の様子



全国植樹祭用キビタンと南会津の「んだべえ」



植樹者記念プレート



植樹者記念品



植樹祭参加者には、記念品として、認証材で制作した木製カレンダーを贈呈しました。

今後の課題

この事業は、苗木を植栽して終わりではなく、寧ろ植栽して始まるものです。今年度は、植える作業に重点を置きましたが、今後は森林環境学習で子供たちに種から地元苗の生産をしてもらい、森林組合や地区の協力を得て育苗管理にも力を入れていきたいと考えます。

また、森林環境交付金事業を活用し、看板を設置するなどPRを行っていききたいと考えています。

ご清聴ありがとうございました。